



17日の始業式は例年にない大雪でした。教職員が早めに出勤し雪かきをしていると、元気にあいさつをしながら、子どもたちが笑顔で登校してきました。中には教室に荷物を置いて来て、雪かきの手伝いをしてくれた子どももいて、温かい気持ちで3学期をスタートすることができました。

始業式の学校長の話で、「短い3学期ですが4月の進級に向けて、しっかりと目標を立てて一日一日を大切に過ごそう。そのためには、まず第1に、早く寝て睡眠時間をしっかり取り、さわやかな頭で登校することが大切です。」という話をしました。最近、遅くまでテレビを見たり、ゲームをしたりして、寝不足をしている子どもが増えているようです。お子さんの健全な成長のために「早寝、早起き、朝ご飯」運動にご協力ください。

学校のスケートリンク使用開始

冬休み中に朝晩水まきをして来ましたが、このところの寒さのおかげで見事に凍り、19日からスケート学習が始まりました。1・2年生のスケート学習では、保護者の皆さんに児童の靴ひも結びのご協力をいただきありがとうございます。天候にもよりますが、2月第1週くらいまで実施する予定です。

学年が進むにつれて上手になり、3年生くらいになると、ほとんどの子どもが滑れるようになります。



1・2月の主な行事

1月

17日(月)第3学期始業式

24(月)~26日(月)5年臨海自然教室

2月

1日(火)あいさつの日

8日(火)避難訓練

9日(水)1・2年生活科校外学習

10日(木)新入生入学説明会

11日(金)建国記念の日

15日(火)スケート教室2・3・6年

16日(水)スケート教室1・4・5年

17日(木)PTA合同委員会

18日(金)登校班編成

23日(水)授業参観・学年懇談会・家庭教育学級

24日(木)地域安全活動感謝の会

第2弾 教育活動アンケート結果報告

保護者の皆様からいただきましたアンケートの集計結果を、12月の学校だよりでお知らせいたしました。今回は、「学校についてのご意見等」に書いていただいた内容について、お知らせいたします。なお、同じような内容のもの、個人的にお答えする方がよいものは省略させていただきました。

(→印は、ご意見を受けての今後の取り組み等です。)

○学校と家庭が連携して、子どもたちの基礎体力の向上(=免疫力のアップなど)を目指せたら良いのではないかと思います。

→外遊びを奨励したり、体育の時間を利用したりして体力づくりに努めています。また、今後も保健だより等を利用して、健康管理のための情報を提供していきたいと思っております。進んで健康な体づくりに取り組めるようご家庭でもご協力ください。

〈裏面へ続く〉

○人として大切な部分が、子どもたちの心の中になかなか育っていない様子が見受けられますが、これは、家庭で、人を大切に作る心が育つように努力する部分だと思います。学校ではご指導いただいているのがよくわかります。強すぎる言動を、色々な場面で見かけます。

→集団で生活する時に、お互いがどんなことに気をつけるべきか、その都度指導するようにしています。子ども自身が、自分のためにも友だちのためにもなることを、考えて行動できるようにしたいと思います。

○子どもたちの言葉遣いについて厳しい指導をしてほしいです。流行語で会話をしている子どもは見苦しいです。

→時と場に応じた正しい言葉遣いができるよう、その都度見逃さずに指導していきたいと思います。ご家庭でもご指導よろしくをお願いします。

○もう少し厳しく指導してくれると、子どもにとっても、いいと思う。優しすぎるので、何回も同じことを繰り返すのではないかと思う。

→悪いことは、見逃さずに指導するように努めています。その時には、なぜだめなのか、子ども自身が分かって改善できるよう指導するようにしています。

○廊下の通気口や高窓のさんなどにほこりなどが溜まっていました。教室なども同様な気がします。

→下校時の電車の時刻等の関係で、清掃は週に3回実施しています。清掃の時間には、教職員と児童が一緒になって、環境美化に取り組んでおります。労務主事の福田さんも一生懸命、学校の環境美化に努めてくれています。これからもみんなで、環境美化に取り組んでいきたいと思います。

○子どもたちのあいさつは、授業参観時はできていても、校外で会った時は出来ていないです。

→引き続き、あいさつの励行を指導していきたいと思います。子どもがあいさつが出来ない時にも、教員の方からあいさつをして、あいさつの習慣づけを行っています。すると、いつか子どもの方からあいさつをするようになります。ご家庭でも、あいさつの習慣づくりにご協力ください。

○英語の授業は、「はずかしい」気持ちが大きくて、子どもの中で英語での問題のやりとりが、きちんと行われていない学年がありました。子どものはずかしさもわかります。子どもたちに英語の授業がためになるように、工夫が必要なのではないでしょうか。

→小学校の英語活動の目的は、楽しみながら英語の音声や基本的な表現に慣れ親しみながら、中学校で本格的に学習するための素地を作ることにあります。全国的には、小学校5・6年生での実施ですが、日光市では小学1年生から実施しています。普段は、多くの学年で生き生きと楽しく英語の授業が行われています。「はずかしい」という気持ちの出ってくる高学年の子どもたちにも、楽しみながら、コミュニケーション能力の素地を養えるよう指導方法を工夫し、学級担任と英語指導助手・ALTが協力して、取り組んでいきたいと思います。

○部活動の終わりの時間があるようでない。終了後に送迎がないため、迎えの都合のつかない家庭では、子どもがやりたくても、親の都合等で入れてあげられないという声もよく聞きます。

→吹奏楽部の活動時間については、毎月、吹奏楽部の保護者の皆さんに文書でお渡ししています。大会前などは、指導に熱が入り終了時刻が少々遅れることがありました。時間を守って、練習に取り組むようにしたいと思います。ミニバスケットや野球は、スポーツ少年団として活動しています。スポーツ少年団は社会体育の分野なので、送迎も含めて保護者の皆様によって活動・運営がなされています。吹奏楽も保護者や地域の指導者が中心となって活動していくのが、望ましいのかもしれませんが。吹奏楽部の活動につきましても保護者の皆様のご理解とご協力をお願いします。

○「きめ細かい指導」「観察」、先生のすばらしさを実感しています。安心して、毎日、子どもを学校へ送り出しています。何でも楽しい様子は、先生のご指導のおかげです。

○学校が大好きで、勉強も楽しいと言っています。先生方のご指導のおかげだと思います。ありがとうございます。

→保護者の皆様のご理解、ご協力ありがとうございます。これからも、子どもたちのすこやかな成長のために頑張っていきたいと思います。